

学生が未来の物流モデルを提案する
【産学官連携】「物流イメージ向上プロジェクト」最終報告会を開催しました

■ プロジェクト概要・目的

キムラユニティー株式会社(以下、「KUC」)は、コクヨサプライロジスティクス株式会社(以下、「KSL」)と連携し、名古屋学院大学が主催する【産学官連携】「物流イメージ向上プロジェクト」を実施しました。本プロジェクトは、中部運輸局 愛知運輸支局に後援、三菱 UFJ 銀行に協力をいただきました。

2025 年 9 月 8 日から 2026 年 1 月 15 日までの期間、名古屋学院大学 杉浦ゼミの学生 15 名を対象に、物流現場見学を行い、物流事業者が抱える社会課題に触れることで、学生のフレッシュな視点やアイデアを活かし、物流の課題解決やイメージの向上につながる契機となることを目指すとともに、大学生の物流業界への理解や関心を深めることへの後押しを目的としています。

■ キックオフ

2025 年 9 月 8 日(月)、キックオフイベントが行われました。KSL 中部 IDC およびトヨタ自動車 大口部品センターの物流現場を見学し、見学後には、学生から物流のイメージに良い変化があった、興味が持てたなどご意見をいただきました。



■ 進捗確認会・中間報告会の様子

学生はゼミ活動の時間を使い、各グループでテーマ研究を行いました。10 月と 12 月の進捗確認会では、企業担当者と交流し、疑問や提案に関する質疑応答を実施しました。中間報告会では最終報告に向けた内容を共有し、各自発表のブラッシュアップを行いました。



■最終報告会

2026年1月15日（木）、名古屋学院大学名古屋キャンパス「たいほう」にて最終報告会を開催しました。学生は、物流業界に向けて、「人材採用へのSNSを活用」や「従業員の定着率向上策」、「再配達問題の改善策」、「ゲーミフィケーションによる業務改善」、「子ども向けの社会貢献活動」など、採用から社会課題の解決まで幅広い提案を発表しました。企業との質疑応答では、具体的な質問や意見が交わされ、「学生が物流業界に関心を持った理由」や、「学生にとって働く意味とは」などの意見交換を行い、双方にとって学びのある時間となりました。



■活動を終えての各者コメント

学生

- ・企業の代表の方をはじめ、大勢の前で発表するのは緊張しました。
- ・物流の現場を実際に見学できたことで、プレゼンテーションでの説得力が大きく変わったと実感しました。
- ・物流についてあまり知りませんでしたが、今回の経験を通して興味が湧き、業界への見方も変わりました。
- ・審査員の方からの質問やコメントもとても参考になり、自分の考えを深めることができました。
- ・今回の取り組みは、物流業界を知るきっかけとして、とても良い経験になりました。

杉浦教授

今回の取り組みは、私たちにとっても初めての試みでしたが、学生が自分の意思で物流を学び、考えるきっかけになったと感じています。物流の現場見学をしたうえで、課題発見から分析、「実際に何をすれば良いのか」の課題解決策の検討、そしてプレゼンテーションを行うことで、多くの力を高めることができる実践に近いプロジェクトとなりました。学生たちも楽しみながら主体的に取り組めたのではないかと思います。学びと体験がうまくつながる、とても良い機会になりました。

KSL 若林社長

物流のイメージをより良くしたいという思いからこのプロジェクトを立ち上げました。今回は行政や企業など多くの方にも参加いただき、より注目される活動になったと感じています。学生の皆さんには、今回学んだことを将来物流に携わるかどうかに関係なく、ぜひ周囲に広めていってほしいと思っています。また、多様な立場の人と協力しながら研究を進め、一つの成果をつくり上げた経験を、今後の学びにも繋げてほしいと期待しています。

KUC 成瀬社長

キックオフから約4カ月間、学生の皆様の積極的な姿勢にとっても感激しました。物流の知識がない状態からのスタートでしたが、ゼミ活動や企業との交流を通して着実に理解を深めていく様子が印象的でした。現場を見て疑問を持ち、調べ、意見としてまとめていく姿勢からは、学びがしっかり形になっていくのを感じ、物流に関心を抱き、新しい提案につなげてくれたことも大変うれしく思いました。

■今後の展望

今回の取り組みでは、学生の皆さんが現場で感じた物流業界の魅力や課題を理解・探究し、学生自身の言葉で表現する姿がとても印象的でした。その前向きな姿勢は、私たち企業側にとっても大きな励みとなり、新しい気づきを与えてくれるものでした。本プロジェクトを通して、企業としての責任を改めて実感し、社会への貢献を大切にしながら、行政・教育機関・企業の皆さまと連携した取り組みを今後も進めてまいります。多様な視点を活かした学びの場を共に作り、次世代へ物流業界の魅力と価値を広く届けていきたいと考えています。

■過去のリリース記事はこちら

「産学官連携」物流イメージ向上プロジェクト始動！

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/0000000005.000136645.html>

■参考

会社名：キムラユニティー株式会社

代表者：代表取締役社長 成瀬 茂広

所在地：〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦三丁目8番32号

設立：1973年10月1日

資本金：35億9,630万円

URL：<https://www.kimura-unity.co.jp/>

事業内容：物流サービス事業、情報サービス事業、モビリティサービス事業、人材サービス事業 など

お問い合わせ先

キムラユニティー株式会社 営業企画課

〒470-1213 愛知県豊田市榊塚西町北小畔38番地1

TEL：0565-21-1853 E-mail：info2@rb.kimura-unity.co.jp

※本記載の情報は発表日現在の情報です。予告なく変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。